

# Unity Connection で DRS バックアップ デバイスを追加できない

## 目次

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

## 概要

この資料はオプションが選択不可能になるので Unity Connection がディザスタ リカバリ システム ( DR ) バックアップ デバイスを追加することがどこにできないか発生するかもしれない状況を記述したものです。これはまた Unity Connection クラスタ サブスクリバに同様に発生する場合があります。

別の現象は DR バックアップが発生するとき、見ますサブスクリバ失敗の項目のバックアップをあるかもしれません。

## 問題

Unity Connection は DR バックアップ デバイスを追加することができません。

## 解決策 1

この問題を解決するために、これらのステップを実行して下さい:

1. Unity Connection パブリッシャで、PC に OS Admin > Security > 証明書 mgmt > 検索 > ipsec.pem > ダウンロードにナビゲートして下さい。
2. 証明書管理 ページへのサブスクリバへのナビゲート。
3. 加入者サーバのパブリッシャのための IPsec 信頼できる証明書を削除して下さい。
4. IPsec 信頼としてパブリッシャからダウンロードされた証明書をアップロードして下さい。
5. マスタ エージェント ( MA ) およびローカル エージェント ( LA ) を再起動して下さい。

## 解決策 2

ソリューション 1 が問題を解決しない場合、パブリッシャの IPsec 証明書に問題があるかもしれません。その場合、パブリッシャの証明書を再生する必要があり次にサブスクリバから信頼をその存在削除します。IPsec 新しい証明書を IPsec 信頼としてパブリッシャからコピーするため

に、これらのステップを実行して下さい:

1. Cisco Unified Communications Manager OS 管理 ページへのログイン。
2. [Security] > [Certificate Management] を選択します。 [Certificate List] ウィンドウが表示されます。
3. 証明書リストをフィルタリングするために検索制御を使用して下さい。
4. ipsec.pem ファイルを選択し、再生をクリックして下さい。
5. ipsec.pem ファイルの正常な再生の後で、コンピュータに ipsec.pem ファイルをダウンロードして下さい。
6. 証明書管理 ページに戻って下さい。
7. 既存の破損した IPsec 信頼 File エントリを見つけて下さい。証明書 (CTL) のファイル名を選択し、『Delete』をクリックして下さい。削除の詳細については証明書参照して下さい。
8. タイトル「ipsec 信頼」のダウンロードされた ipsec.pem ファイルをアップロードして下さい。
9. MA および LA を再起動して下さい。

この問題は Cisco バグ ID CSCts01090 と関連しているかもしれません。